



Yamakawa Camp 2015 Yaita June
山川キャンプ矢板 要項
(ロングセレ対策合同練習会)

2015年6月14日(日)

トレイン: 矢板山苗代(2015年1月筑波大学大会トレイン)

集合: 川崎城址駐車場(青空会場・トイレあり・川崎小学校から西に約500m) / 駐車場満杯になったら城の湯に車を移動

コンセプト:

1. 筑波大大会はミドルだったので、使用していないエリアがある。全部使えるトレインなので、全部一度は見ておいて欲しい。地元挨拶を再度行うことによって、今後も利用できるトレインとして、地元とも継続的な関係を保ちたい。
2. 「矢板幸岡」は涉外問題から試合専用トレインとして運用してきたが、問題部分を分断し問題のない南部は「矢板山苗代」に移行するとしたのだが、その広報・認知をしておきたい。(加えて、実はそのトレイン移行部分で、まだ筑波大大会調査仕事の残業任務がある)
3. 斜面が非常に緩く、2015年春インカレにも一番の対策トレイン、各所でヤブも発達し、非常に戦略性に富むトレイン、ルートチョイスの幅も大きく、ロング種目の練習にも非常に適している。(練習会なので、希望者には事前にコースweb公開・・・見てしまうと実際に走りたくなる魅惑的なコース・・・だと思う)
4. 強豪校は選手・コーチの人員にもめぐまれ自前で充実したトレーニング環境を得ることができる。益々強くなり、議席独占状態が北東・関東・東海・関西で見られる。しかし本当に良い全国団体となるためには特に人数の多い関東でもっと中堅校(あるいは元強豪校)がもっと躍進する必要がある。北信越のように拮抗するライバル関係が良い。運営リソースを共有することによって、そしてインカレを創出しているプロマッパーと直接触れ合う機会、強豪校の牙城を少しでも崩すべく立ち向かってゆこう。(社会人オリエンティアの参加もちろん大歓迎、コースをみれば走りたくなるはず)
5. ヤマカワの長年の夢であるヤマカワ記念館設立へむけてのキックオフ・起爆剤のイベント。参加費も強豪校の部内参加費並に設定(学生のみ)、このイベントを通して夢の実現に一步近づきたい。(山キャンは、採算度外視の競技者側からみても超お得イベントです)

コース: 男女新人問わず、実力・体力に応じて自分に適したコースで、

希望者には事前にコースをweb公開しています。事前に見る・見ないは各自の自由で判断下さい。もちろん事前に予習して、課題(ルートチョイス等)を明確にしておくことも可能です。

ME 8.1km アップ390m ウィニング75~80分 ルートチョイス満載のガチロング(但し、学生のセレ水準)

WE 5.4km アップ240m ウィニング65~70分 ルートチョイス満載の女性・高齢者向けガチロング

F1 4.6km 新人向け、簡単な直進等できるようになり、一步先を目指せる段階にある人

F2 2.4km 新人向け まだ道と簡単な線状特徴物、そこから外れる場合も線状特徴物から見える範囲で

参加費: メールで申し込み、当日納入(なるべく学校単位で)、社会人の個人参加も可

学生・生徒・オフィシャル予定の人 700円 (大会を開催した筑波大関係者はさらに100円引き)

一般 1500円

e-cardレンタル +300円 マイカード使用可能

ME, WEは、縮尺1万5千分の1、1万分の1 選択できます。申し込みの際に申告して下さい。

F1, F2の縮尺は1万分の1です。

受付・競技: 10:00より準備が出来次第開始、12:00までに受付すれば出走可、フィニッシュ閉鎖15:00、競技時間: 180分

申し込み: ymoe●orienteering.com までメールで2日前まで(団体参加してもらえる場合は、数は後でもよいので、団体参加の旨を5/28までに)必要事項を送信して下さい。

その他できること・サービス: 2度目の出走(ルートチョイスを変えてみる、要所レグのみというのも可、2度目もラップ取ります)、ラップ表は、もれなく紙出力でその場で全員に提供(勿論、webにも公開)。地図表現に対するマッパーの考え方など、気軽に話しかけてもらえば、オリエンテーリングもっと面白くなるような話をしたいと思います。

注意点(免責事項):

1. 交通量の多い、しかもスピードを出している二車線道路を横断、運営者の安全管理はありません。練習会ということを知って各自の責任で安全に横断することを確認すること。
2. バックアップ計時はありません。e-cardの突然死には対応できませんので、怪しいカードは使わないで下さい。
3. 撤収(もしかしたら一部朝設置も=これはオフィシャルに)を参加者で協力してお願いすることになりますので、宜しく。
4. e-cardを使いますが、一部吊るしユニットになるかも。